

時間に余裕持って対策を

齊藤さん

反省点とアドバイス

金丸 就活開始から内定までのスケジュールをしっかりと管理すれば、もっと筆記試験の勉強なども

に力を配分できました。自己分析と企業研究に力を入れ、自分に合う企業を探るのが大事。有名だから、皆が良いと思う会社だからではないと思います。

黒木 余裕を持って、エントリースートの誤字確認は忘れずに。送信後に気付き、「終わった…」と頭が真っ白になった経験があります。大学の就職支援課などたくさんの方が意見や助言をくれますが、決めるのは自分。最後まで自分らしさを大切にしましょう。

齊藤 3年生になってすぐ就活を始めていたから、もっと余裕があったかも。情報収集だけでも時間がかかります。あと、樂觀視は禁物。「教職試験があるから民間企業対策は後」じゃなくて、自分の希望を早めに見極め、両にらみで計画的に取り組む方がいいかな。

- ①宮崎市
- ②3年生の3月
- ③食肉加工・販売



南九州大健康栄養学部4年
齊藤虎太郎さん(21)

児玉 自分の言葉で自身をプレゼンする練習をしておけば、もっと魅力的に説明できたと思います。就活本などに左右されず、背伸びせず、「今の自分で勝つ」すべを探してほしいですね。自分では気付かない長所や魅力も探り、最大限に生かしてほしいです。

松尾 各社どこでも質問されたので、志望業界全体の課題などを勉強しておけばよかったですね。それと、一番やってよかったと思っただのはOB訪問。勇気を奮って訪ねてみると、説明会では分からない職場の雰囲気や労働条件など、細かい話も聞けますよ。